

# 学校運営協議会だより

渋谷区立富谷小学校  
学校運営協議会通信

## 令和6年度 第5回学校運営協議会

### 1 開会の言葉

### 2 校長挨拶

- ・夏休み明け、不登校傾向であった児童が登校に向かったり、その逆のケースもあったりする。個に応じた指導・支援を続けていく。
- ・「ワクワクとみがや」の企画・運営、ありがとうございました。参加人数が昨年度よりも増加した。今年度は、6年生児童のブースやPTAの企画(水遊び)が加わった。2日間を通して大盛況であった。
- ・宿泊行事では、4年生から6年生へと学年が上がるごとに見通しをもって活動できる様子が見られた。
- ・自由研究作品展・発表会を行った。子供たちの学びがよく見えた。
- ・9月21日(土)は学校公開日で、地域と協働した防災訓練を行う。
- ・6年生は陸上記録会に向けて練習している。
- ・6年生が11月2日(土)の「くみの広場パレード」に出場する。
- ・10月10日(木)、11日(金)の秋休み中は閉庁日に変更。
- ・学級増に伴い、防災倉庫の普通教室化工事が終了し、検査中である。
- ・校歴資料室も普通教室化される可能性がある。
- ・来年度、95周年を迎える。子供たちの記憶に残るような取り組みを企画したい。同窓会、PTAのご協力をお願いします。
- ・PTAでは、漢字検定の実施を検討中である。

### 3 子供たちの様子

- ・夏休みをへて、児童一人一人はそれぞれの変化・成長がある。体験を通して子供たちの心に変化があるのではと感じられた。
- ・探究学習が、探究基礎の段階からテーマ探究・マイ探究の段階に入ってきている。学校の外に出る活動も盛んになっている。教科の学習や学習発表会とも関連させていく。
- ・後期に入ると学習発表会に向けての準備が始まっていく。

### 4 協議

#### ○「ワクワクとみがや」の反省

- ・学校に割り振られた予算については、学校のニーズに応じて執行していく。どこにどれくらいの予算を使っていくのか、計画を立てる必要がある。
- ・6年生のシブヤ未来科の発展で、秋田県の大館市とのコラボレーションが実現した。
- ・ポッチャ体験には、同窓会だけでなくシニアの方が協力してくれた。
- ・本部の設置がなかったため、情報の連絡系統がはつきりせず、不安に感じることもあった。今後も続けるのであれば、組織をしっかりとすること、広報の仕方についても考えていく必要がある。
- ・先生方の手伝いが有難かった。
- ・放課後クラブの子供たちが参加でき、喜んでいた。行き帰りの方法について周知徹底が必要だった。

・今回の参加方法は、子どもたちが自由に選べたことで良かったのではないかな。

## 5 その他

- ・「ワクワクとみがや」が定着してきたことがうれしい。
- ・世の中の中心はどの世代なのか。中学生、高校生が好きなことに向かっていく力はすごい。その土台をつくっているのが小学生段階であると考えてる。

## 6 閉会の言葉

次回学校運営協議会  
第6回 令和6年11月9日(土)  
内容:・道徳授業地区公開講座  
・意見交換  
時間:11:30~12:00  
会場:2階 図書館